

沼田病院の廃止について

令和 7 年 12 月 19 日

独立行政法人国立病院機構

独立行政法人国立病院機構沼田病院（以下、「沼田病院」という。）については、今後の患者数や医師確保の見通し及びこれまでの経営状況等から、将来にわたって医療機能を維持し、病院運営を継続していくことは大変困難な状況にあります。このため、本年 8 月以降、利根沼田地域保健医療対策協議会（以下、「協議会」という。）において、沼田病院の状況等を説明するとともに、同病院が担う医療機能をどのように維持・確保していくべきか等について協議していただいてまいりました。

12 月 5 日開催の協議会において、医療機能については地域の医療機関が分担して承継し、地域全体として医療提供体制を維持することを確認し、必要な対応や支援を国立病院機構や厚生労働省、群馬県へ求める要望書がとりまとめられました。

※とりまとめの概要は次ページをご参照ください。

こうした状況等を踏まえ、沼田病院については、令和 8 年 6 月 1 日をもって廃止することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、協議会からは、患者・ご家族への丁寧な説明を行うこと、圏域内の医療機関への引継ぎに責任を持って対応すること等のご要望をいただいたところであり、今後、真摯に対応してまいります。

【本件に関する問い合わせ先】

〒152-8621 東京都目黒区東が丘 2 丁目 5 番 21 号
独立行政法人国立病院機構本部
総務部広報文書課 電話 03-5712-5050（代表）

沼田病院の基本情報

1. 名 称 独立行政法人国立病院機構沼田病院
2. 所在地 群馬県沼田市上原町 1551-4
3. 沿 革 昭和 16 年 8 月 1 日 沼田陸軍病院として創設
昭和 20 年 12 月 1 日 国立沼田病院として発足
平成 16 年 4 月 1 日 独立行政法人国立病院機構沼田病院に組織変更
4. 運営病床数 110 床（一般 106 床、感染症 4 床）
5. 職員数 139 名（常勤医師 10 名、常勤看護師 62 名）※令和 7 年 4 月 1 日現在
6. 標榜診療科
内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、神経内科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科

協議会意見のとりまとめ内容（概要）

- 沼田病院が担っている医療機能について、圏域内の医療機関がそれぞれ分担して機能を承継し、地域全体として医療提供体制を維持・確保していくことから、必要な支援や対応について、国立病院機構、厚生労働省及び群馬県に要望する。
- 国立病院機構に対しては、以下の対応を要望。
（沼田病院が担っている医療機能の今後の維持・確保に関すること）
 - ・医療機能の引継ぎ等について、圏域内の医療機関へ引き継ぐときは、丁寧な説明を行うなど、責任ある対応を行うこと
 - ・患者・ご家族に対し、丁寧な説明を行うこと
 - ・圏域内の医療機関だけで地域の医療需要への対応が難しい状況等が生じる場合には、渋川医療センターにおける患者の受入れなど、必要な支援等を行うこと 等（跡地等の利用に関すること）
 - ・廃止後の土地・建物等の財産処分の手続きについては、ルールに基づきつつ、地域の意見を十分に踏まえ、可能な限り入院・外来医療を提供する施設として活用されるよう対応すること